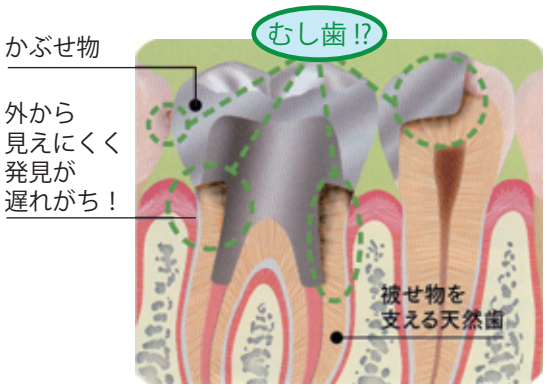
メインテナンス に おいでください。

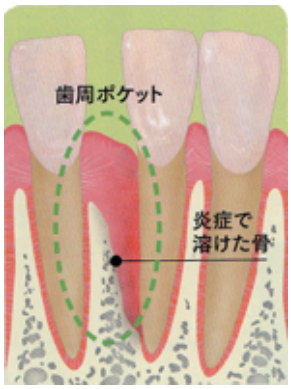
前回は、
メインテナンスの重要性についてお話ししました。
「治療も終わったし、私はしっかり歯みがきしているから大丈夫」とお考えでしょう。ところが実際は治療した後こそ再発を防ぐ予防（メインテナンス）が大切なのです。

詰め物・かぶせ物の周りは むし歯に要注意！



かぶせや詰め物の境目はどんなに上手に治してもミクロの目で見ると段差があり、むし歯になりやすいのです。ですから口の中をむし歯にならない環境にしてあげること「予防」が大切です。

歯周病の再発に要注意！



歯周病が進行すると深い歯周ポケットができます。治療して炎症が治っても溶けた骨はなかなか元に戻らず、歯周ポケットもいったん深くなると汚れが溜まって炎症が起きやすくなります。

だから『予防』が大事なんです!!

治療のくり返し、これを止めるには？

悪くなってから痛い思いをして治療するのではなく、
悪くならないように『予防』のためにメインテナンスしています。

当院の『むし歯予防プログラム』

しっかり歯みがきしていても、甘いものを控えていても、むし歯になってしまった経験は誰にでもあると思います。実は歯みがきでむし歯を防げるのは１割に満たないのです。むし歯になる原因は一人ひとり違います。原因が違えば予防方法も違います。むし歯になりやすい環境かどうかは「だ液検査」と「食生活のアンケート」を取ることで分かります。検査結果をもとに、あなたに合った、むし歯になりにくいお口の環境の整え方をお教えします。

歯周病の悪化予防に『PMTC』

PMTC とは、歯ブラシが届かない歯周ポケット内の細菌群（バイオフィルム）を除去することをいいます。深い歯周ポケット内のバイオフィルムを放っておくと歯周病の悪化や再発を招きます。当院では１ヶ月毎に歯みがきチェックと PMTC を行い、歯周病を悪化させない環境を維持することをおすすめしています。もし途中でメインテナンスを中断すると歯みがきが自己流になりやすく、プラーク（細菌）が残る場所ができて、歯周ポケット内の炎症の再発、悪化を招いてしまいます。そうならないためにも定期的メインテナンスをおすすめします。